



日南海岸



飫肥城



海幸山幸



都井岬 野生馬



道の駅なんごう

地域のみなさまと共に

DISCLOSURE 2021

皆さまには、日頃より格別のご愛顧お引き立てを賜わり、心から御礼申し上げます。

さて、昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響により、経済にさらなる影響を与える事態になっています。当組合も地域経済に役立ち、組合経営の安定化を図るために様々な改革を断行しています。このような当組合の現況（令和2年度第39期）をまとめましたので、ご理解を深めていただくための資料として、ご高覧賜りたいと存じます。

宮崎県南部信用組合は、引き続き地域の皆様のお役にたてる金融機関を目指し、これまで以上に経営の健全性と基盤強化に努めてまいりますので、一層のご支援とご指導のほど、心からお願い申し上げます。

宮崎県南部信用組合 理事長 松本 健二



概 況 ・ 組 織

当組合のあゆみ（沿革）

- 昭和3年5月 有限責任外浦信用利用組合事業認可。
- 昭和8年5月 定款変更の認可を受け、保証責任外浦信用販売購買利用組合に改称。
- 昭和25年2月 産業組合法が廃止され、中小企業等協同組合法の規程により名称を外浦信用協同組合に変更。
事務所 南郷町大字潟上87の2。
地 区 南郷町および市木村。
- 昭和42年12月 事務所を南郷町大字潟上170の29に移転。
- 昭和49年7月 名称を外浦信用組合に変更。
- 昭和51年6月 串間市市木に市木支店を設置。
- 昭和53年3月 事務所を南郷町大字中村乙8241-2に移転。
- 昭和57年4月 外浦、串間両信用組合合併。名称を宮崎県南部信用組合とする。
南郷町、串間市、日南市を営業地区とする。
- 昭和60年4月 日南市星倉に日南支店を設置。
- 平成2年9月 北郷町を営業地区に追加。
- 平成20年10月 ホームページ開設
- 平成20年11月 市木支店を廃止、本店へ統合
- 平成21年3月 日南市、南郷町、北郷町が合併し、新名称は日南市となり、同時に本店の住居表示が日南市南郷町中村乙8241-2に変更。
また、営業地区を日南市、串間市の二市に変更。
- 平成23年7月 ICキャッシュカード発行開始。
- 平成27年12月 優先出資発行。
- 平成29年6月 松本健二 理事長就任。
- 平成30年7月 営業エリアを日南市・串間市から宮崎県内全域に拡張。
- 令和元年5月 日南支店リニューアルオープン及び本部を日南支店2階に移転。
- 令和元年8月 本店・串間支店の隔日営業開始。
- 令和元年9月 全店窓口営業時間を15時から16時まで延長。
- 令和3年1月 日南支店を新本店とし、旧本店を南郷出張所、串間支店を串間出張所に名称変更。



事業方針

■基本方針 地域の発展に奉仕します

- ①法令等遵守態勢の推進
- ②顧客保護等管理態勢の推進
- ③リスク管理態勢の強化
- ④自己資本管理態勢の推進
- ⑤経営基盤の強化と健全経営の確保
- ⑥内部管理態勢の強化
- ⑦金融円滑化管理態勢の整備・確立
- ⑧「まち・ひと・しごと創生基本方針」に基づく地方創生の推進

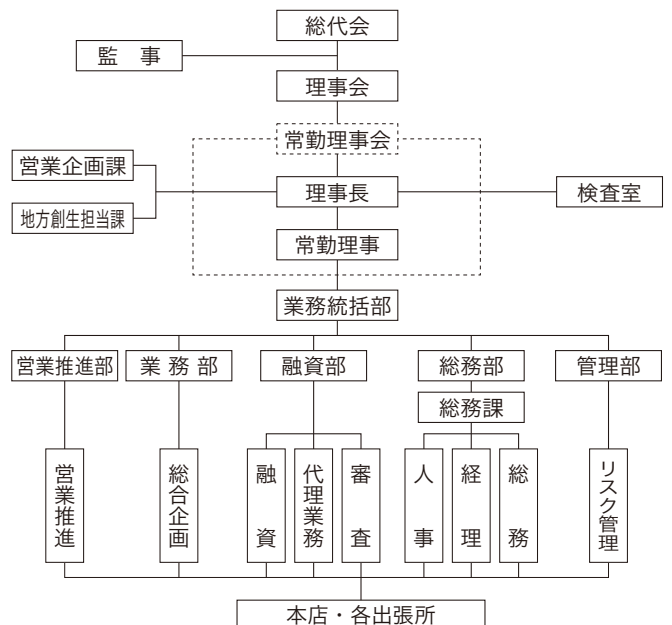
■経営方針 堅実経営に徹します

- ①協同組合理念のもと、法令等を遵守し、健全経営に徹することを基本とし、経営事業活動に真摯に取り組んでまいります。
- ②良質な貸出、預金、サービス等を提供してまいります。
- ③経営等の情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、幅広く地域社会とのコミュニケーションの充実を図ってまいります。

（当組合の経営姿勢と考え方）

信用組合は、中小事業者、生活者の金融の円滑化を使命としていますが、その役割は不変であり、さらに今後は、地域再生をかけた創業・再生支援等に対する役割を最重要視してまいります。

事業の組織



役員一覧（理事及び監事の氏名・役職名）（令和3年6月30日現在）

理事長／松本健二（※）	理事／本木下良治（※）
常勤理事／幡谷智之（※）	監事／内村芳成
常勤理事／平原幸一	監事／中村省吾
理事／黒木新一（※）	員外監事／川崎守
理事／吉田美代子（※）	

（注）当組合は、職員出身者以外の理事5名（※印）の経営参画により、ガバナンスの向上や組合員の意見の多面的な反映に努めております。

組合員の推移（単位：人）

区分	令和元年度末	令和2年度末
個人	4,692	4,644
法人	219	228
合計	4,911	4,872

令和2年度 経営環境・事業概況

当組合の主要営業区域である日南・串間エリアにおいては、少子高齢化による人口減少が続いており、地域経済は依然として厳しい環境が続いております。加えて令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により、日南・串間エリアにおける感染者の発生こそ比較的小規模に留まっておりますが、経済活動の大幅な制限により取引先企業も観光・飲食・小売業を中心に大きな影響を受けた1年となりました。これに伴い、当組合におきましても無担保・無保証融資など政府の支援策に沿った対応のほか、条件変更など取引先の状況に応じた対応を行ってまいりました。

さて当組合は、令和2年度より財務面での黒字転換と収益の安定化を図るべく、融資の増強とコスト構造の見直しを主軸とした改善策に計画性をもって取り組んでまいりました。

まず、施策面の取組みとして令和3年1月に店舗政策の見直しを実施いたしました。令和元年5月にリニューアルのうえ本部機能を移転した日南支店（日南市吾田）を新たな本店とし、同店を母店化することにより、業務効率化（コストの削減、職員配置の見直し）のほか融資業務の更なる強化を図ることとしました。なお、これに伴い旧本店（日南市南郷町）は南郷出張所に、旧串間

支店（串間市）は串間出張所にそれぞれ名称変更を行いました。

業績面においては、貸出金残高は、平成30年7月に営業エリアを宮崎県全域に拡大したことなどが寄与し、58億2千万円と前年度末比2億6千万円の増加となったものの、利回りの高い貸出商品の返済が進んだこともあり貸出金利息収入は減少となりました。一方で手数料収入の増加や経費の削減、信用コストの減少により、当期純利益は▲2百万円となり前年度比で改善が図られたものの、僅かに黒字とはなりません。なお、不良債権比率については引き続き改善が図られ0.79%と低い水準で推移しているほか、自己資本比率につきましては貸出金の増加に伴い5.98%となりましたが、健全な水準を維持しております。

当組合の強みは「人との繋がり」を通じた小回りの効きめ細かな金融サービスにあると考えております。今後はこの強みを活かしながら取引先への金融支援を拡充していくほか、行政との連携機会を増やす等、地域支援活動を通じ地元経済の活性化・課題解決に積極的に取り組んでまいります。組合員の皆様方にはより一層のご協力を宜しくお願い申し上げます。

総代会について

■総代会の仕組みと役割

信用組合は、組合員の相互扶助の精神を基本理念に金融活動を通じて経済的地位の向上を図ることを目的とした協同組織金融機関です。また、信用組合には、組合員の総意により組合の意思を決定する機関である「総会」が設けられており、組合員は出資口数に関係なく、一人一票の議決権及び選挙権を持ち、総会を通じて信用組合の経営等に参加することができます。

しかし、当組合は、組合員4,872人（令和3年3月末）と多く、総会の開催が困難なため、中小企業等協同組合法及び定款の定めるところにより、「総代会」を設置しています。

総代会は、総会と同様に組合員一人一人の意思が信用組合の経営に反映されるよう、組合員の中から適正な手続きにより選挙された総代により運営され、組合員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保しています。また、総代会は、当組合の最高意思決定機関であり、決算や事業活動等の報告が行われるとともに、剰余金処分、事業計画の承認、定款変更、理事・監事の選任など、当組合の重要事項に関する審議、決議が行われます。

総代は、組合員の代表として、総代会を通じて組合員の信用組合に対する意見や要望を信用組合経営に反映させる役割を担っています。

■総代の選出方法、任期、定数等

総代は、総代会での意思決定が広く組合員の意思を反映し適切に行われるよう、組合員の幅広い層の中から、定款及び総代選挙規約に基づき、公正な手続きを経て選出させます。

(1) 総代の選出方法

総代は組合員であることが前提条件であり、総代選挙規程等に則り、各地区毎に自ら立候補した方もしくは地区内の組合員から推薦された方の中から、その地区に属する組合員により、公平に選挙を行い選出されます。

なお、総代立候補者の数が当該地区における総代定数を超えない場合は、その立候補者を当選者として選挙は行っておりません。

(2) 総代の任期・定数

総代の任期は3年となっております。なお、当組合は地区（選挙区）を営業店単位に3つに分け、総代の選出を行っています。

総代の定数は110人以内と定め、地区別の定数は、地区の組合員と総組合員数の按分比により算出しております。（令和3年3月31日現在の組合員総数は4,872人）。



ジャカラングの花と日南海岸

■総代会の決議事項等の議事概要

第40期通常総代会が、令和3年6月24日（木）午後2時00分より、日南市南郷町ホテル丸万で開催されました。

当日は、総代定数110名のうち、出席104名（うち、出席13名、委任状出席9名、書面議決者82名）のもと、全議案が可決・承認されました。



●報告事項

第39期事業報告の件

●決議事項

- 第1号議案 第39期計算書類承認の件
- 第2号議案 第39期損失処理案承認の件
- 第3号議案 第40期事業計画及び収支予算案承認の件
- 第4号議案 理事及び監事の報酬総額決定の件
- 第5号議案 定款一部変更の件

■総代の選挙区・定数・総代数・総代氏名

(令和3年6月30日現在)

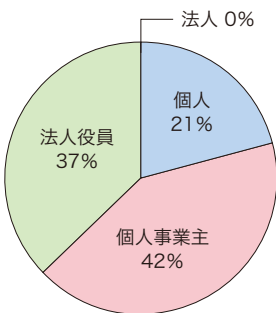
選挙区	総代定数	総代氏名（敬称略、順不同）														
南郷	49名	阿部 洋二⑤	岩下かよ子④	河野 和文⑤	阪元 忠敏⑦	福井 忠敏⑤	矢越 祥一⑧	山下 清春⑦	安藤 勝弥◆	河野 賢二⑥	永倉 勲④	福山 良平⑥	安竹 博⑦	吉倉 隆一⑥	山口 正信③	
		岩満ひとみ④	河野 憲二⑤	高橋 三二⑥	藤浦 弘⑥	山内 良子④	東 修③	舟井 明③	池田 義次⑧	川野 好幸⑤	竹本 政憲⑤	橋本きい子⑦	山口 直嗣⑨	米倉 廣敏⑧	神前 信正⑧	
		桑山 弘昭⑥	田中 恵山④	松浦 重文④	渡辺 浩希⑥	川崎 勝宜◆	斉藤 齊⑥	谷端 恒生⑥	平木 俊一⑦	松田謙一郎⑧	山倉 定雄⑥	市元 由孝⑧	坂元 謙一⑧	塚本 又義⑦	福井 清水⑦	
		森本 克久⑧	山下 秀則◆	時任 昭夫②	細田 尚子②	工藤 義信②										
申間	32名	加藤 裕久⑨	代口 修⑨	土居 亨⑤	松下 富男⑧	川田 好弘◆	松本 英敏◆	石上 昭夫⑦	喜多 祥一④	森 健一郎⑤	金川 正美⑨	立本 昌富◆	西谷 辰盛◆	柳田 憲治⑧	江藤穂奈美⑤	
		黒木 茂樹◆	田中 安孝◆	吉田 巧⑤	江藤 亮一⑥	谷口 共一◆	豊饒 彰彦⑤	海江田 暁⑤	世良田義人⑨	津路 博樹◆	本田 正平⑨	荒川 公生②	川崎源太郎②	北村 正幸②	税田 義己②	
		立本 稔②	迫田幸四郎②	西村 武史②	山下 義久②											
日南	29名	池田 徳浩⑧	中津 良光⑥	河野 典康③	石元 厚⑧	入中 英雄③	深水 洋史⑨	坂元まゆみ③	安藤 章吾③	坂本嘉平次⑦	星野 隆幸⑨	長友 則士③	鬼下 二男⑧	谷脇 逸郎◆	村田 實生⑧	
		武藤 卓史③	金丸 正一⑤	河野東一郎⑨	井上 勝吉③	山下 貴司③	木下 匡巨◆	中津憲太郎④	由地 正男⑧	黒木まゆみ②	田中 宏明②	南壽 敏郎②	谷 啓一郎②	福永 博②	本田 清大②	
		築瀬 敦②														
		合計		総代定数	110名	総代数	108名									

②1. 氏名・会社名の後に就任回数を記載しております。
2. 就任回数が10回を超えている場合は◆で示しております

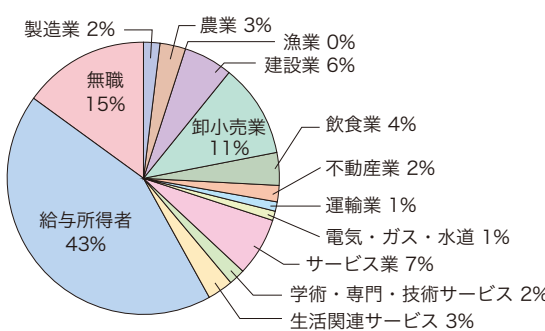
■総代の属性別構成比

(令和3年6月30日現在)

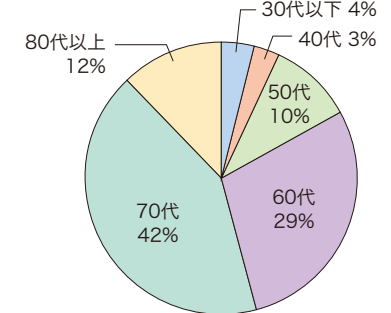
●職業別



●業種別 ※業種別は、法人、法人役員、個人事業主に限る。



●年代別



■総代との意見交換会の開催

ガバナンスの機能強化に向けた一環として、令和3年6月24日当組合役職員と総代との意見交換会を開催する予定にしておりましたが、新型コロナウイルス対策として中止とさせていただきました。

■組員・総代からの主な意見・要望

●利用者満足度アンケート

- ◎隔日休業日に来店してしまう。
- ◎毎日営業してほしい。
- ◎借入申込書が多いので簡素化してほしい。
- ◎インターネットバンキングを導入してほしい。

●苦情・要望等

令和2年度は苦情・要望等についてのお問い合わせはありませんでした。